

# So-net Media Networks

2018年3月期 決算説明資料

Copyright © 2018 So-net Media Networks Corporation. All rights reserved.



# 目次

01

2018年3月期 連結決算概要 P03

02

第4四半期事業の状況 P13

03

2019年3月期 連結業績予想 P21

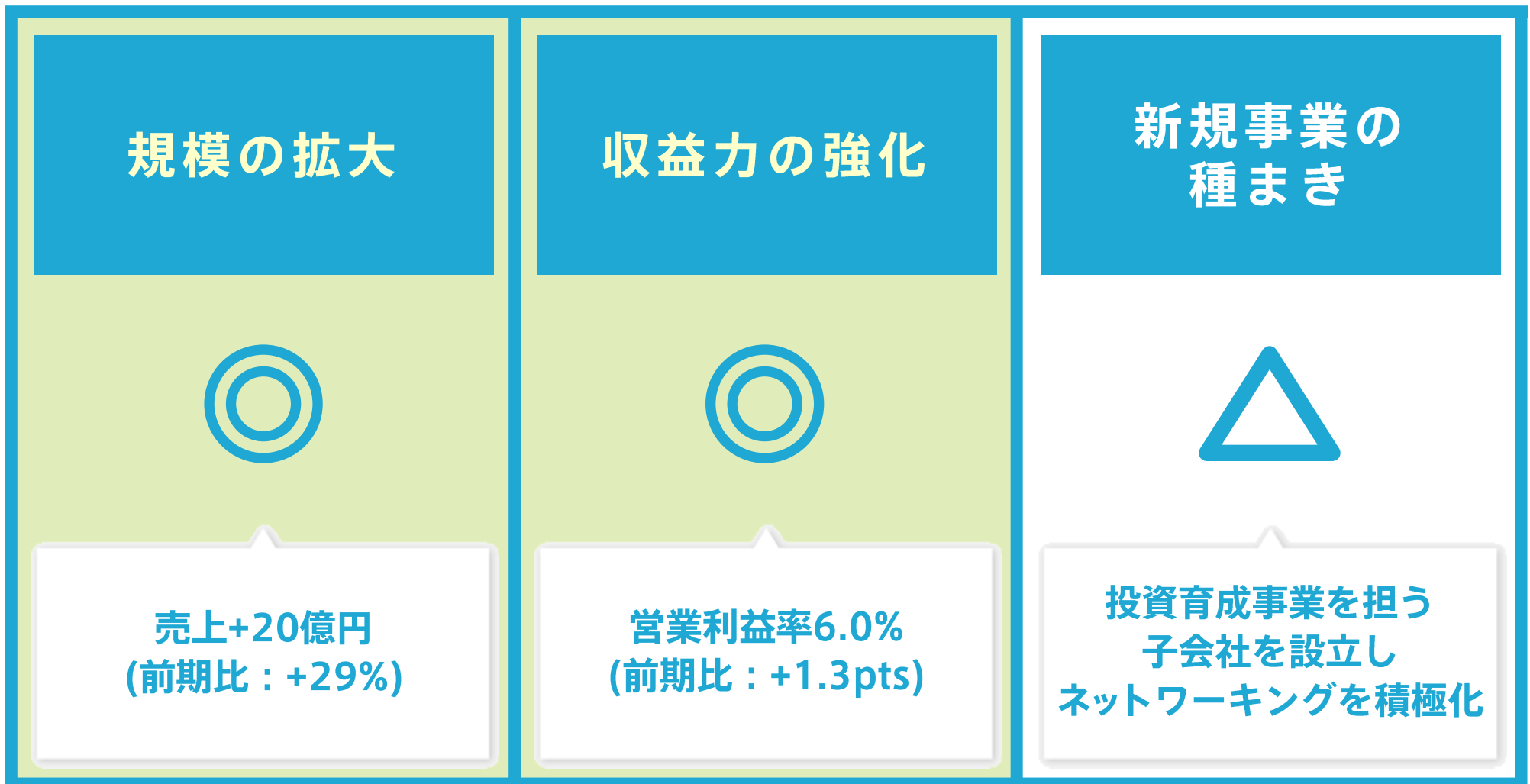


So-net  
Media Networks



# 2018年3月期 連結決算概要

# 「規模の拡大」と「収益力の強化」の両方を実現



## 決算ハイライト(総括)

前期比

(単位:百万円)

連結業績	売上	9,021	+2,059	アドテクノロジー中心に 好調に推移 前期比で増収増益  *当期純利益の増加は 繰延税金資産の追加計上も一因
	営業利益	543	+218	
	当期純利益	637	+386	

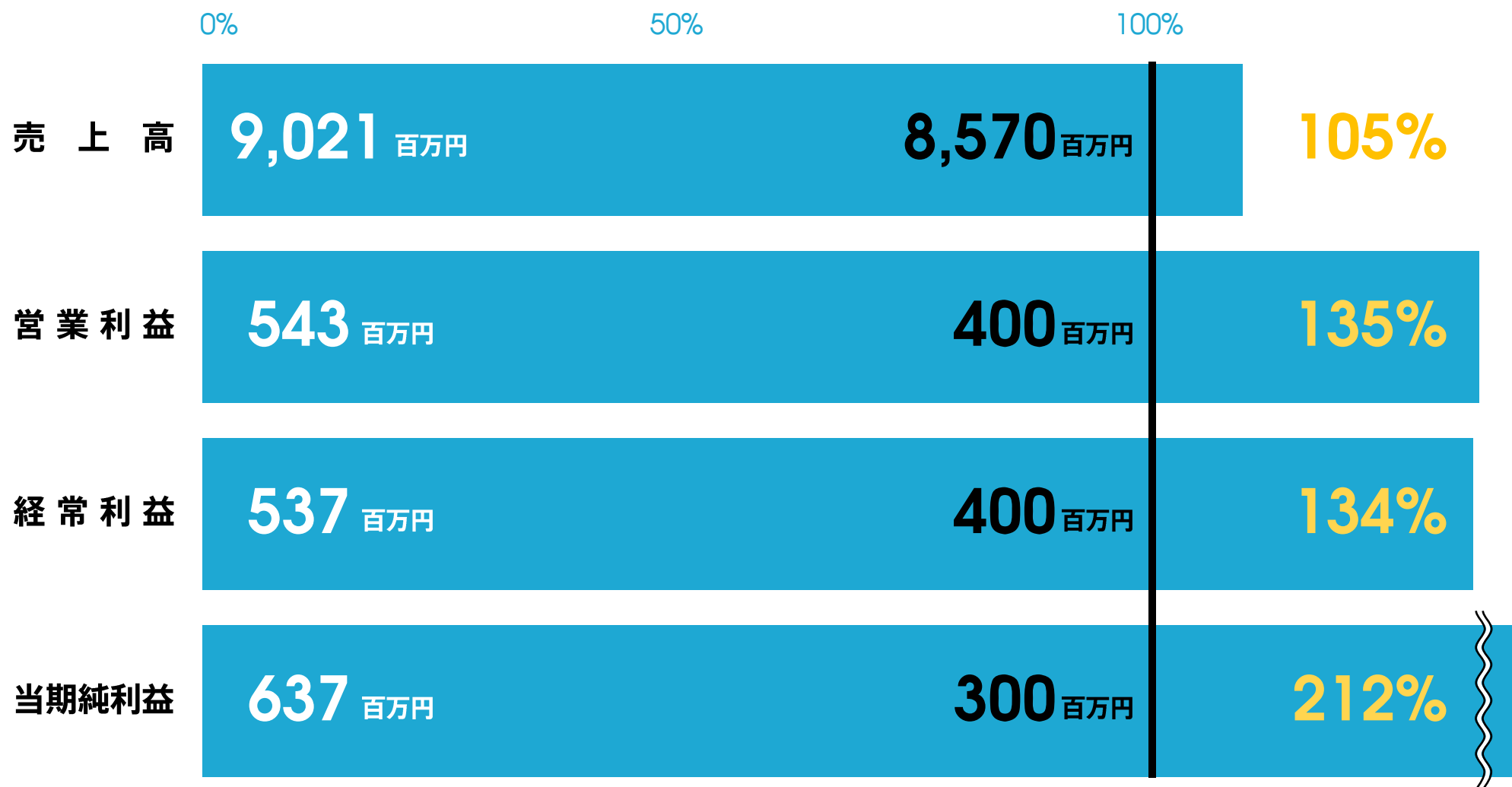
## 売上内訳

前期比

アドテクノロジー	売上	5,342	+29.2%	Logicadダイナミッククリエイティブ が成長を牽引
アフィリエイト	売上	3,296	+33.7%	美容・健康食品を中心に 複数カテゴリで伸長
メディアプランニング	売上	381	+6.0%	ソニーグループの広告枠の 仕入販売が伸長

## 決算ハイライト（進捗率）

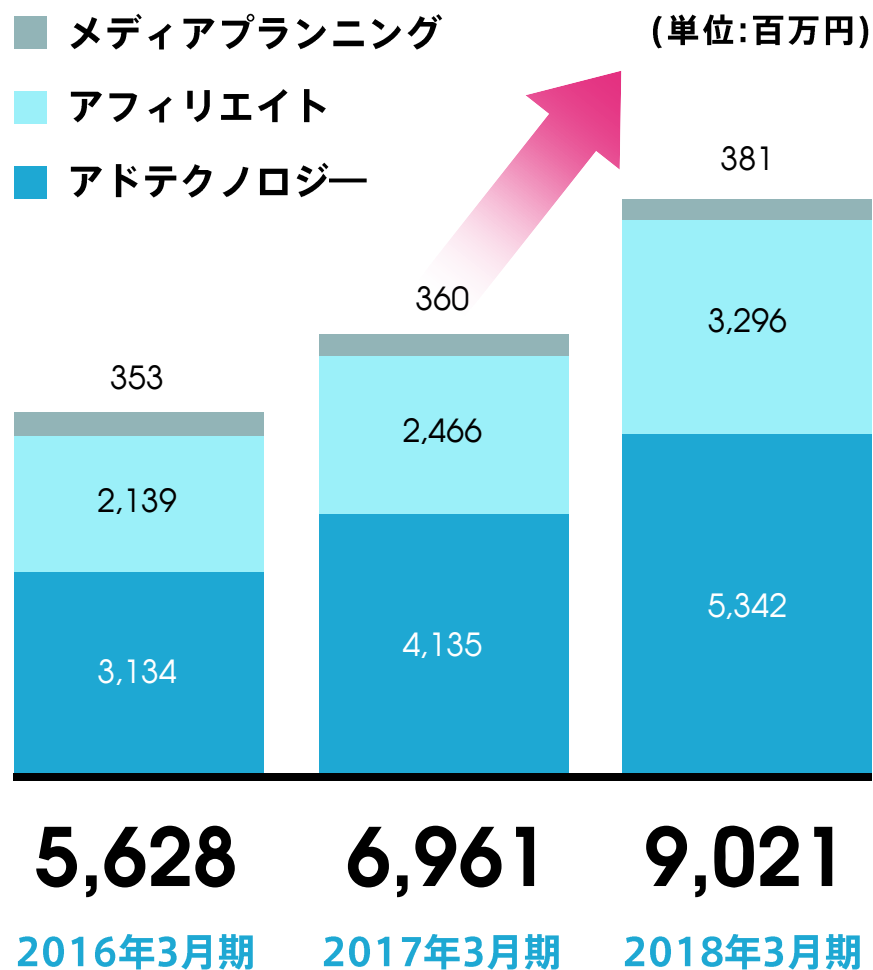
# 全ての指標において期初業績予想を達成



※当期純利益は好調な業績に加え、繰延税金資産を追加計上したことにより増加

決算ハイライト(売上)

# 全サービスで規模拡大 前期比で増収



前期比

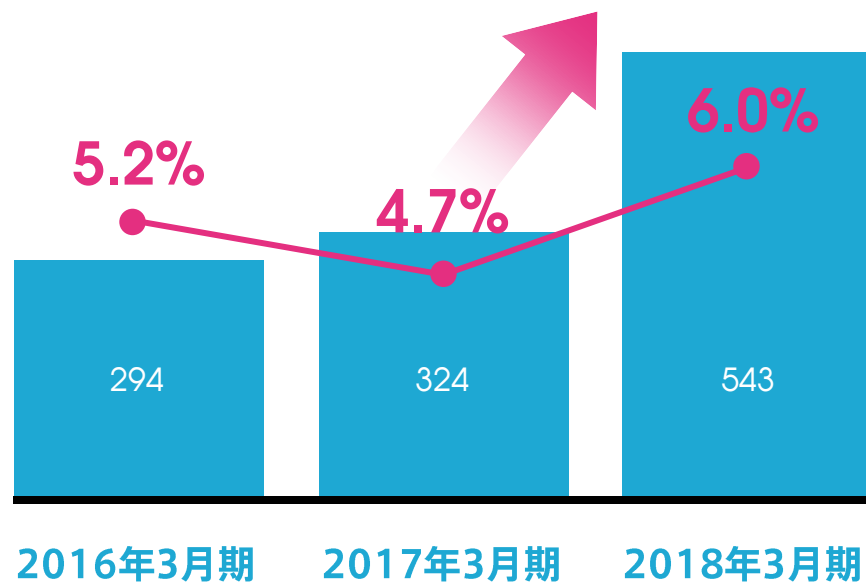
+ 29%

## 決算ハイライト（営業利益）

収益力の強化が奏功  
前期比で増益  
利益率も改善

● 営業利益率

（単位：百万円）



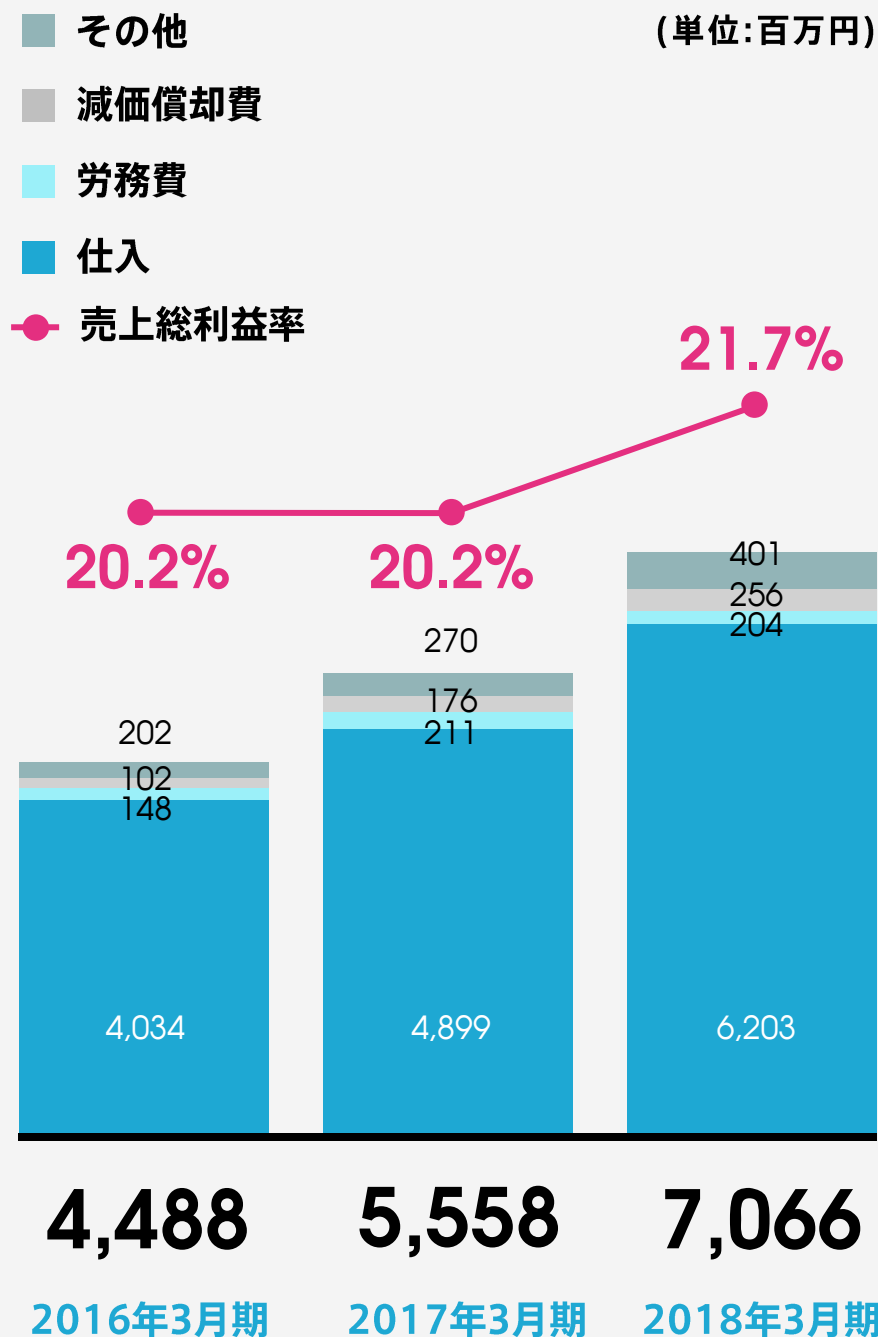
前期比

+67%



決算ハイライト (売上原価)

増収に伴う仕入れ増も  
コアプロダクトでの  
利益改善施策により  
売上総利益率が**向上**

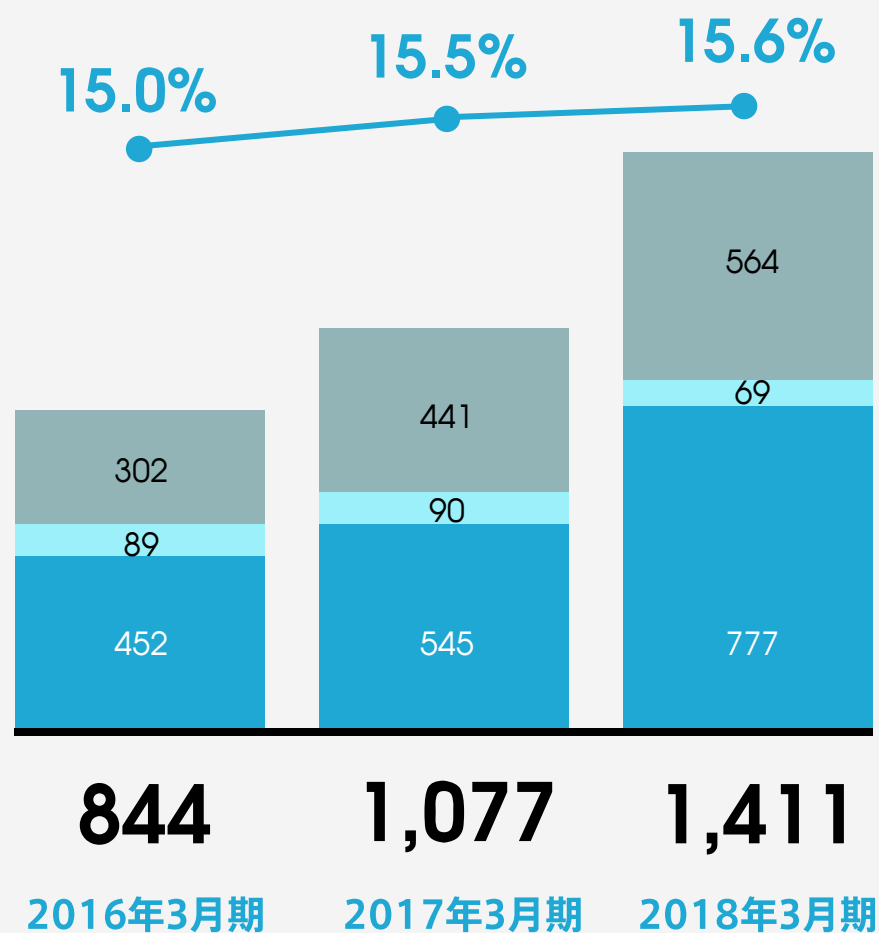


## 決算ハイライト（販管費）

# 人員増加に伴う人件費等の固定費が**増加**

- その他
- 代理店手数料
- 労務費
- 販売管理費率

（単位：百万円）



決算ハイライト（貸借対照表）

## 引き続き財務基盤維持

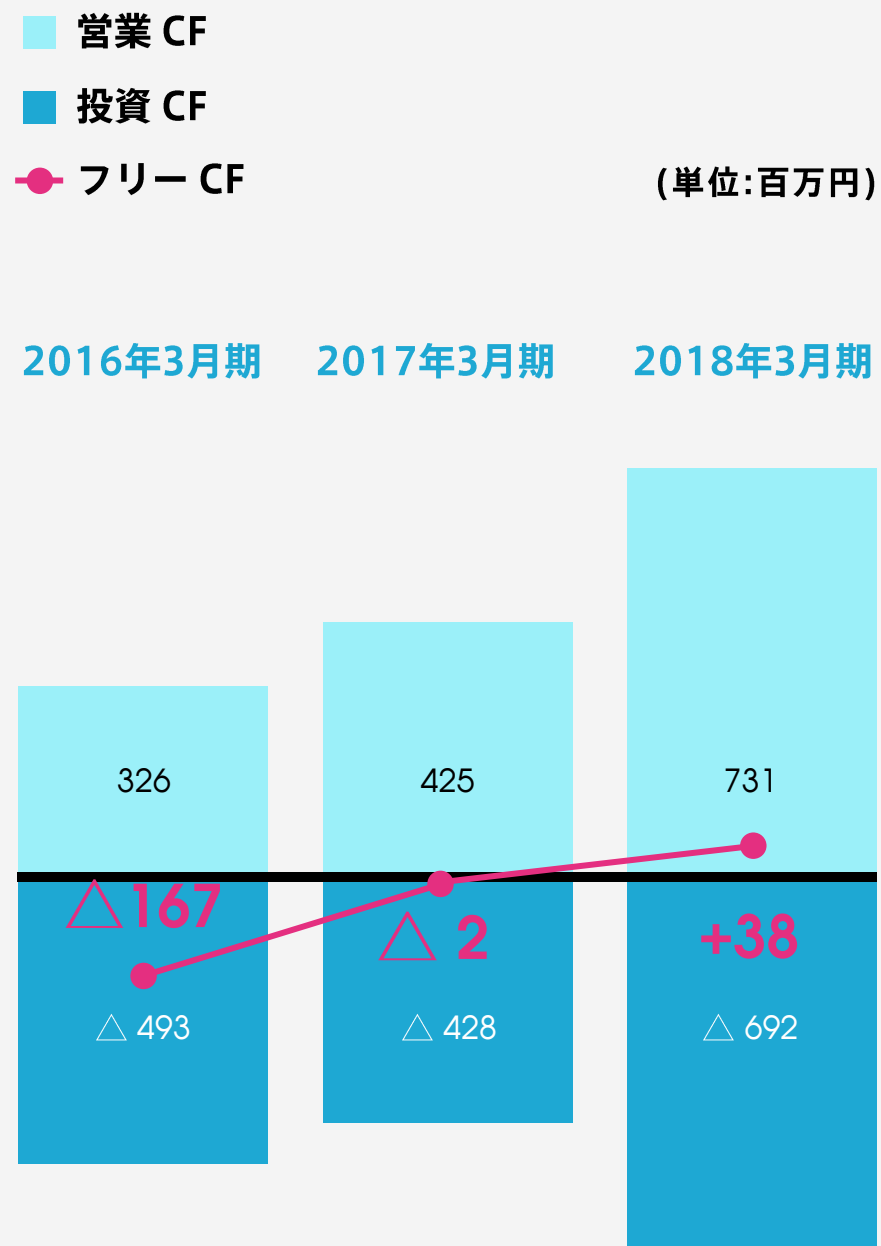
## ソフトウェア開発により無形固定資産増加

（単位：百万円）

	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月期	前期末比
流動資産	2,637	2,971	3,327	+ 12%
現預金	1,718	1,758	1,836	+ 4%
固定資産	801	1,016	1,619	+ 59%
無形固定資産	516	724	993	+ 37%
総資産	3,439	3,988	4,946	+ 24%
流動負債	889	1,133	1,386	+ 22%
固定負債	31	37	54	+ 46%
純資産	2,518	2,817	3,505	+ 24%

決算ハイライト (フリー・キャッシュ・フロー)

# 上場以来、 初めてフリーCFが プラスに転じる



So-net  
Media Networks



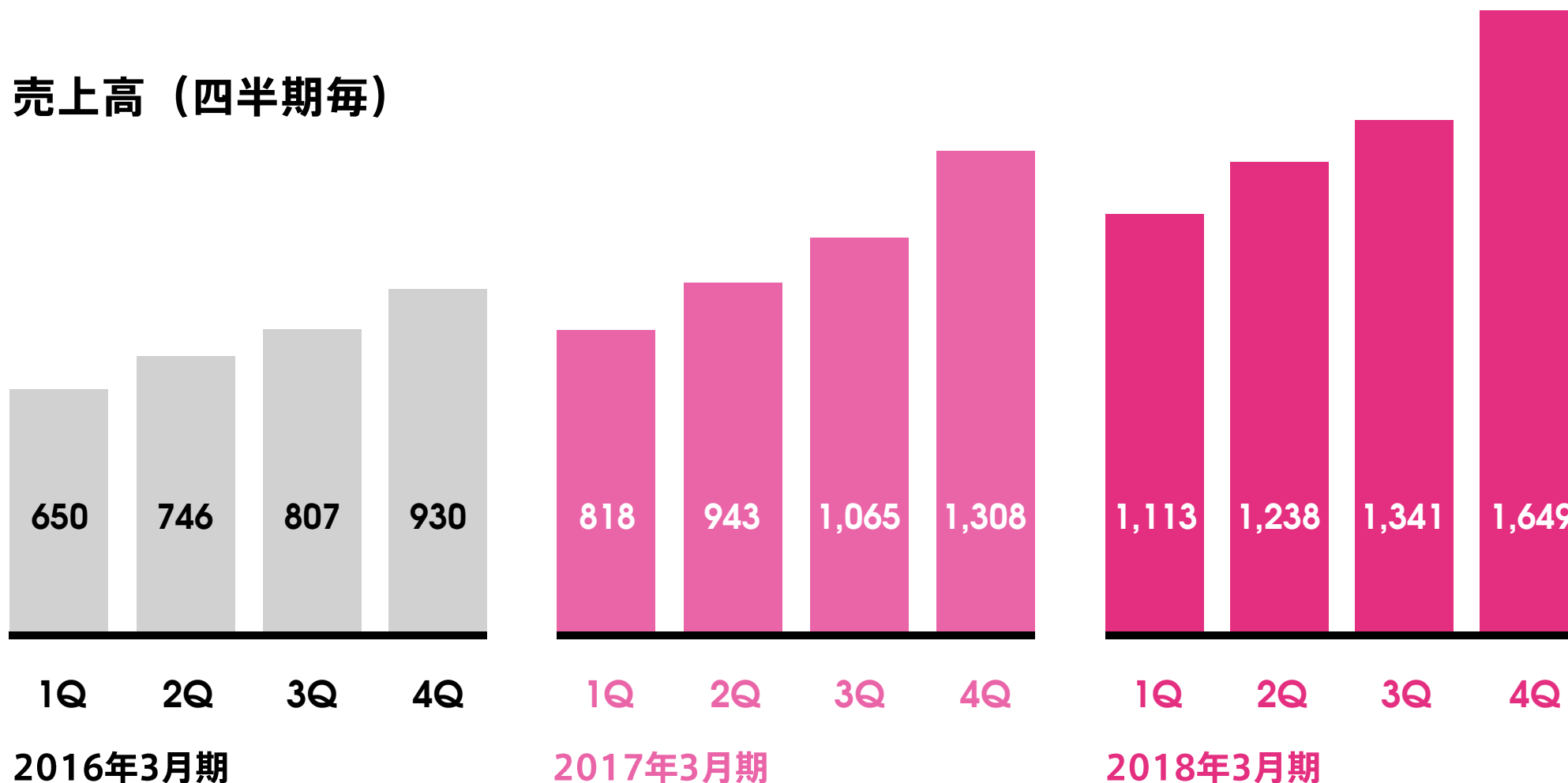
# 第4四半期事業の状況

アドテクノロジー

# Logicadダイナミッククリエイティブを中心に引き続き好調に推移 過去最高売上を更新

(単位:百万円)

売上高 (四半期毎)

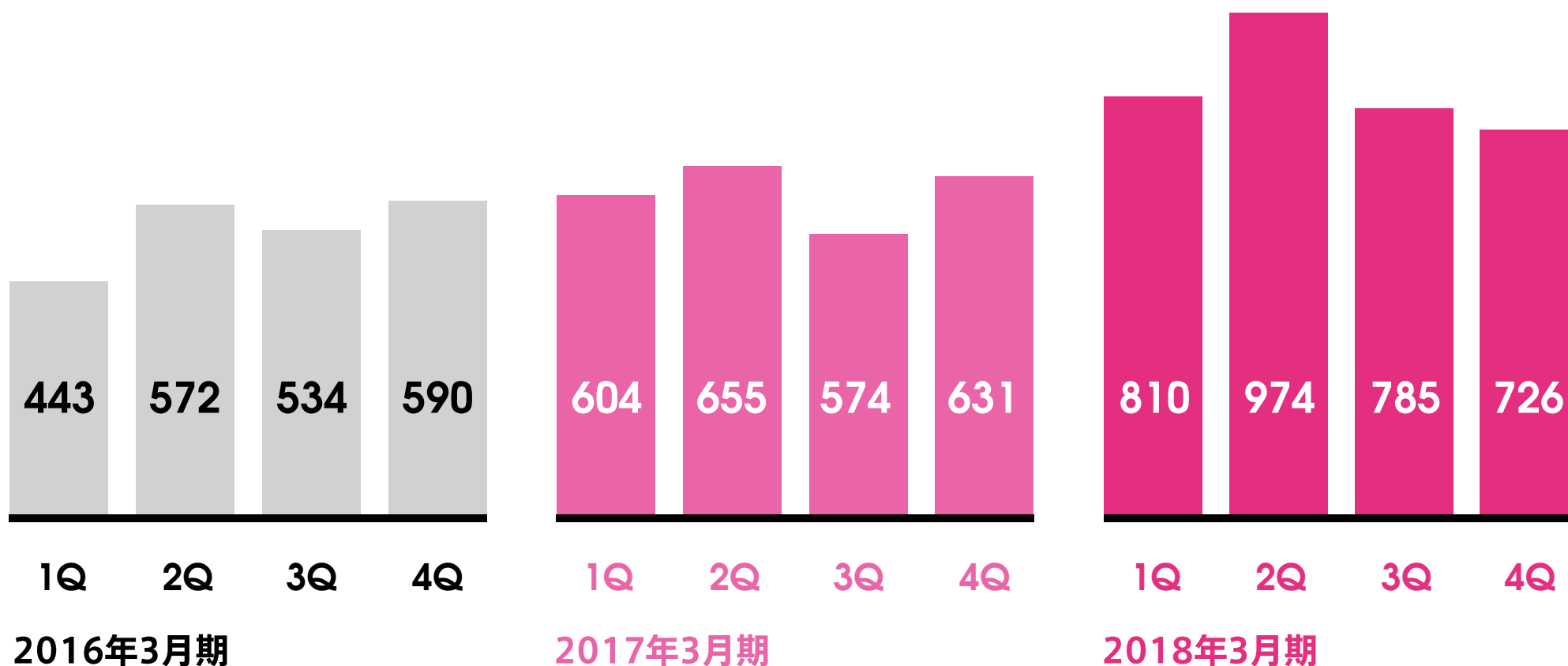


アフィリエイト

# 美容・健康食品カテゴリの伸びが鈍化するも 第4四半期としては過去最高売上を達成

売上高（四半期毎）

（単位：百万円）

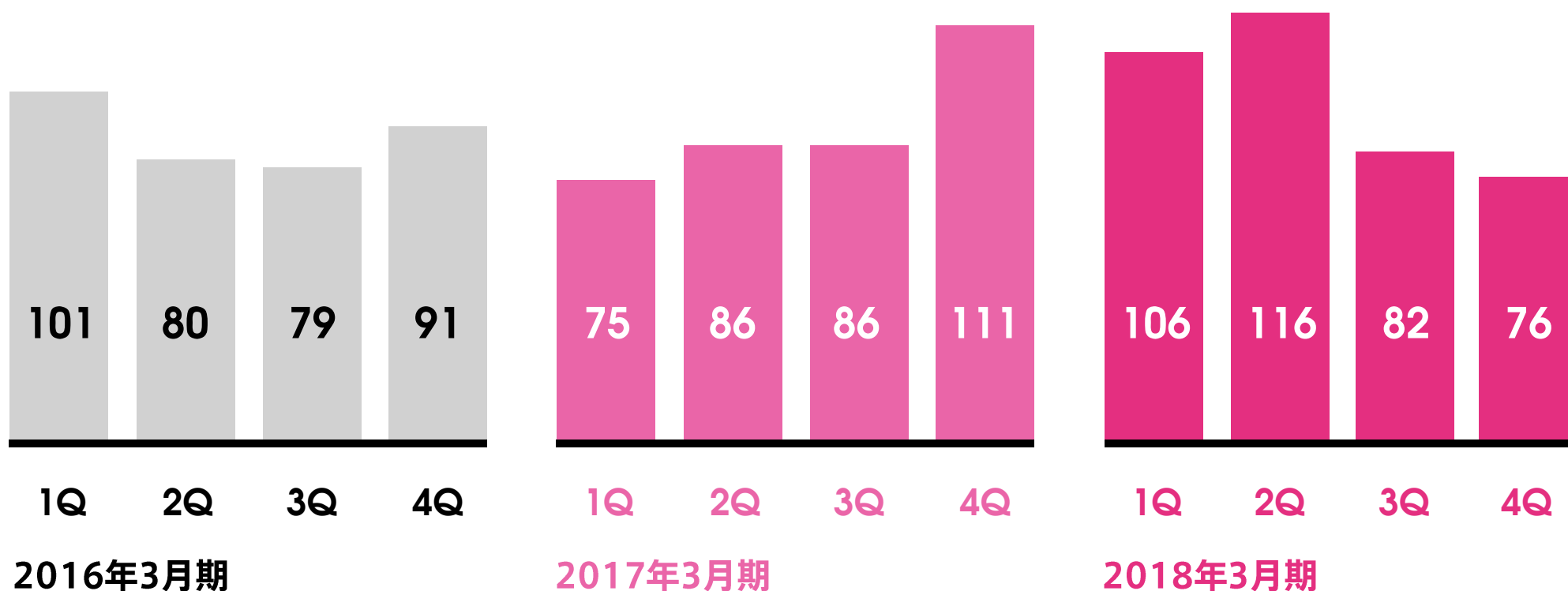


## メディアプランニング

# ソニーのニュースアプリ媒体取扱が減少した影響で 第3四半期と**同水準**に

売上高（四半期毎）

（単位：百万円）





# テレビ視聴者ターゲティングの提供開始

人工知能を活用し商品やサービスに関心の高いユーザーにリーチ

## 「テレビ視聴者ターゲティング」の特徴

### 1. テレビ視聴データの取得

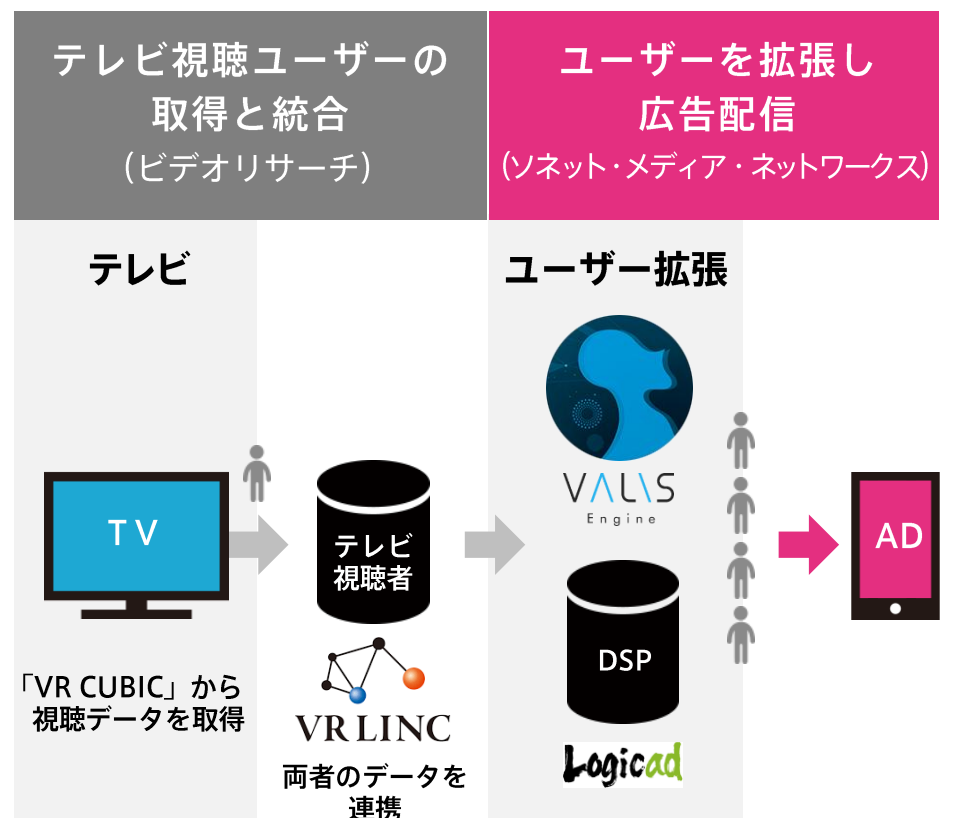
「テレビ視聴の多いユーザー」や「指定テレビ番組や特定ジャンルを視聴しているユーザー」

### 2. 人工知能を活用したユーザー拡張

視聴者に行動パターンが近いユーザーを発見

### 3. ターゲティング配信

特定の番組に興味・関心が高いユーザーへ配信



# 東京大学山崎准教授との研究が 電子情報通信学会に掲載

人を大幅に上回る精度で、AIが広告画像の良し悪しを判定することに成功



## Banner Click Through Rate Classification Using Deep Neural Convolutional Network

Nicolas MICHEL<sup>†‡</sup> Hayato SAKATA\* Keita KURITA<sup>†</sup> and Toshihiko YAMASAKI<sup>†</sup>

<sup>†</sup> Department of Information and Communication Engineering, The University of Tokyo  
7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8656 Japan

<sup>‡</sup> Département Informatique, Institut Mines-Télécom Atlantique, 2 rue Alfred Kastler, 44300 Nantes, France

\* 2-11-1 Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo, 141-0032 Japan, a.i lab., So-net Media Networks Corp

E-mail: <sup>†</sup> nicolas.michel@imt-atlantique.net, <sup>‡</sup> {kurita, yamasaki}@hal.t.u-tokyo.ac.jp

**Abstract** In banner advertising, Click Through Rate (CTR) is one of the most important indicators to evaluate one advertisement's quality. Advertisers create massive number of banner candidates in empirical ways, then proceed to actual tests by delivering advertisement to measure each banner's effectiveness. This process is expensive and therefore our CTR prediction helps reducing online advertising costs. In this work, we propose a method to classify 'effective' and 'ineffective' advertising banners based on image processing using state-of-the-art CNN. We first focus only on images then conduct experiments including metadata (product, advertiser, etc) to increase the CTR prediction accuracy and demonstrate which metadata is the most influential. Subsequently, each approach is compared to human performance. In the second part of our work, we detect which parts of the image contribute predominantly to increase the CTR by generating heat maps for each classes. This work leads to a deeper understanding of a banner advertising success and helps making decisions on how to improve it.

## バナー広告の効果を予測する精度を比較

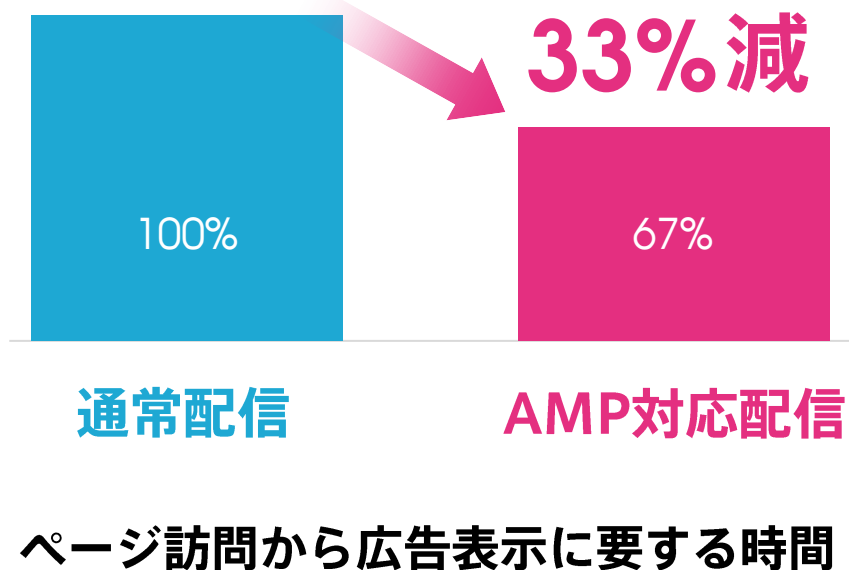


# モバイルページへの**広告配信高速化の取り組み**が Google主催「AMP Conference 2018」にて**紹介**

AMP対応ページに対して、高速に広告配信を行うことで、ユーザーのストレスを軽減。  
結果として広告効果を改善（CTR+30%）することができた

## AMP (Accelerated Mobile Pages) 概要

- ・ AMPとは、モバイル端末からアクセスした際ページを高速に表示させるプログラム
- ・ AMP対応ページはユーザビリティが高く今後増加することが予想されます



# 広告主への広告表示の透明性向上を目的に ビューアビリティ測定も開始

## 広告配信プラットフォームに求められる機能

### ●アドフラウド（不正広告）対策

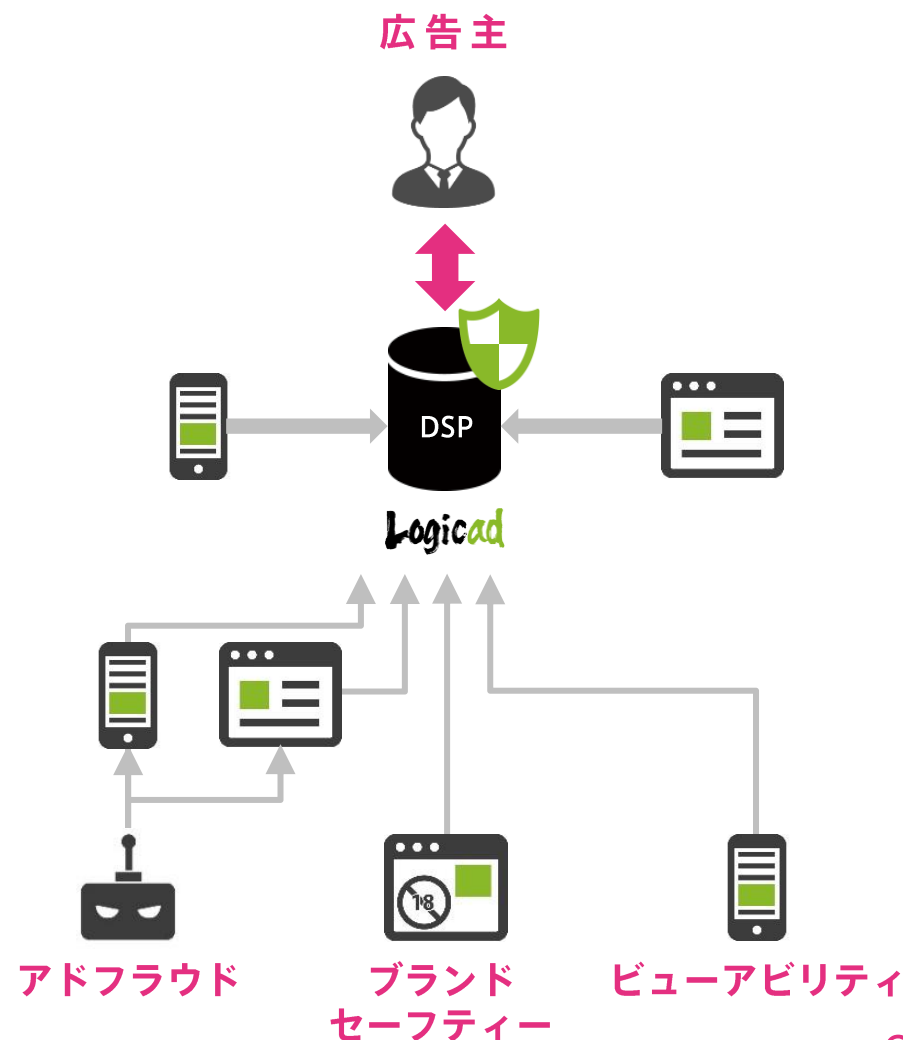
広告が“人”ではなく“機械”に対して表示されることを防止

### ●ブランドセーフティー（ブランド毀損防止）機能

不適切なサイトやコンテンツへの掲載を防止

### ●ビューアビリティ（広告の視認性）測定

配信された広告が、ユーザーに見られているか  
表示時間・表示面積をもとに測定



So-net  
Media Networks



# 2019年3月期連結業績予想

# 2019年3月期 経営方針

規模の拡大

技術の収益化

周辺領域での  
新規事業

前期は、人工知能「VALIS-Engine」を付加価値に、トレンドに沿った商品を市場投入することができました  
これにより、規模の拡大と収益力の強化を両立しうる基礎を検証・構築できたと認識しております

今期はこれまで同様、規模の拡大と収益力の強化の両立を目指すとともに  
これまで投資してきた技術力を本格的に収益に還元していく足がかりの年と位置付けます

ロボット・トレーディングの実用化に目途をつけ、戦略商材を起点に  
ソリューションレベルでクライアントをサポートすることで、ビジネスを拡大します

新規事業では広範囲の領域を効率的にカバーしながらも  
足元では周辺領域での新規事業立ち上げを実施、実行力を強化します

## 業績予想(サマリー)

前期比

(単位:百万円)

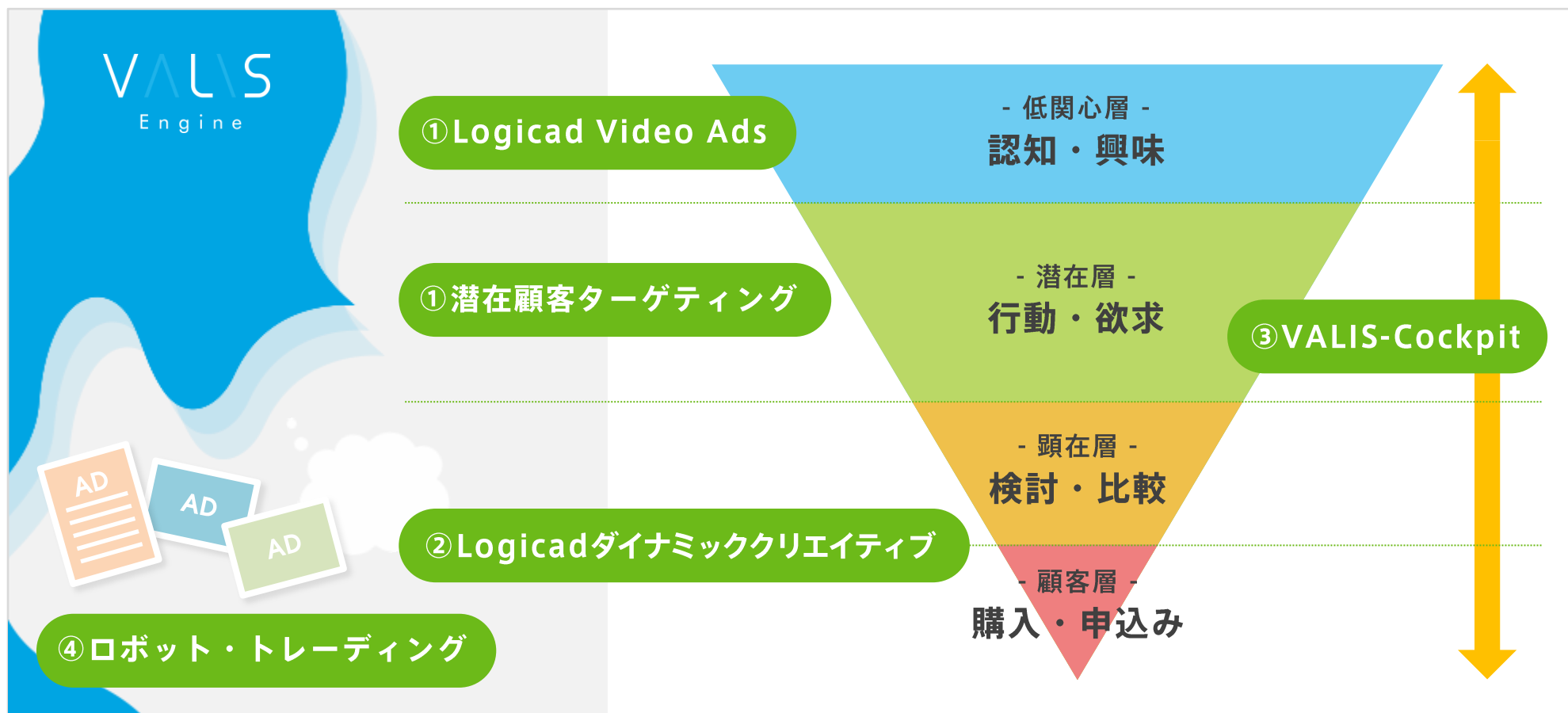
連結業績	売上	11,000	+21.9%	売上、営業利益ともに 二桁成長し継続的な成長へ  繰延税金資産を 追加計上した前期に比べ、 税金費用が増加
	営業利益	750	+38.1%	
	当期純利益	500	△21.6%	

## 売上内訳

前期比

アドテクノロジー	売上	6,898	+29.1%	人工知能「VALIS-Engine」を 活用した商品力強化と拡販
アフィリエイト	売上	3,800	+15.3%	既存カテゴリの深耕 周辺領域でのサービス立ち上げ
メディアプランニング	売上	302	△20.9%	優良メディアの継続的な発掘

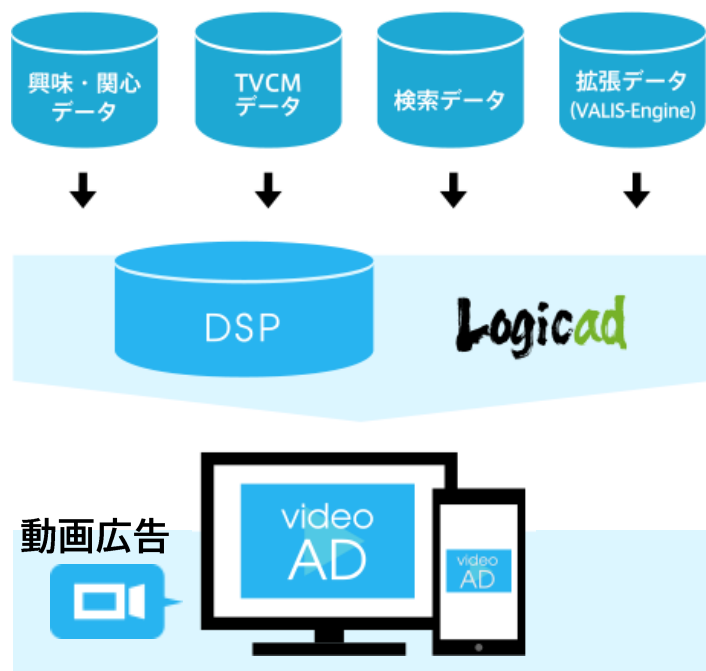
# 人工知能「VALIS-Engine」が分析/可視化/生成/配信し フルファネルで一貫したソリューションを展開





# 動画広告を活用してブランディングを支援 潜在顧客へのリーチを提供、マーケット拡大を支援

## Logicad Video Ads



## 潜在顧客ターゲティング



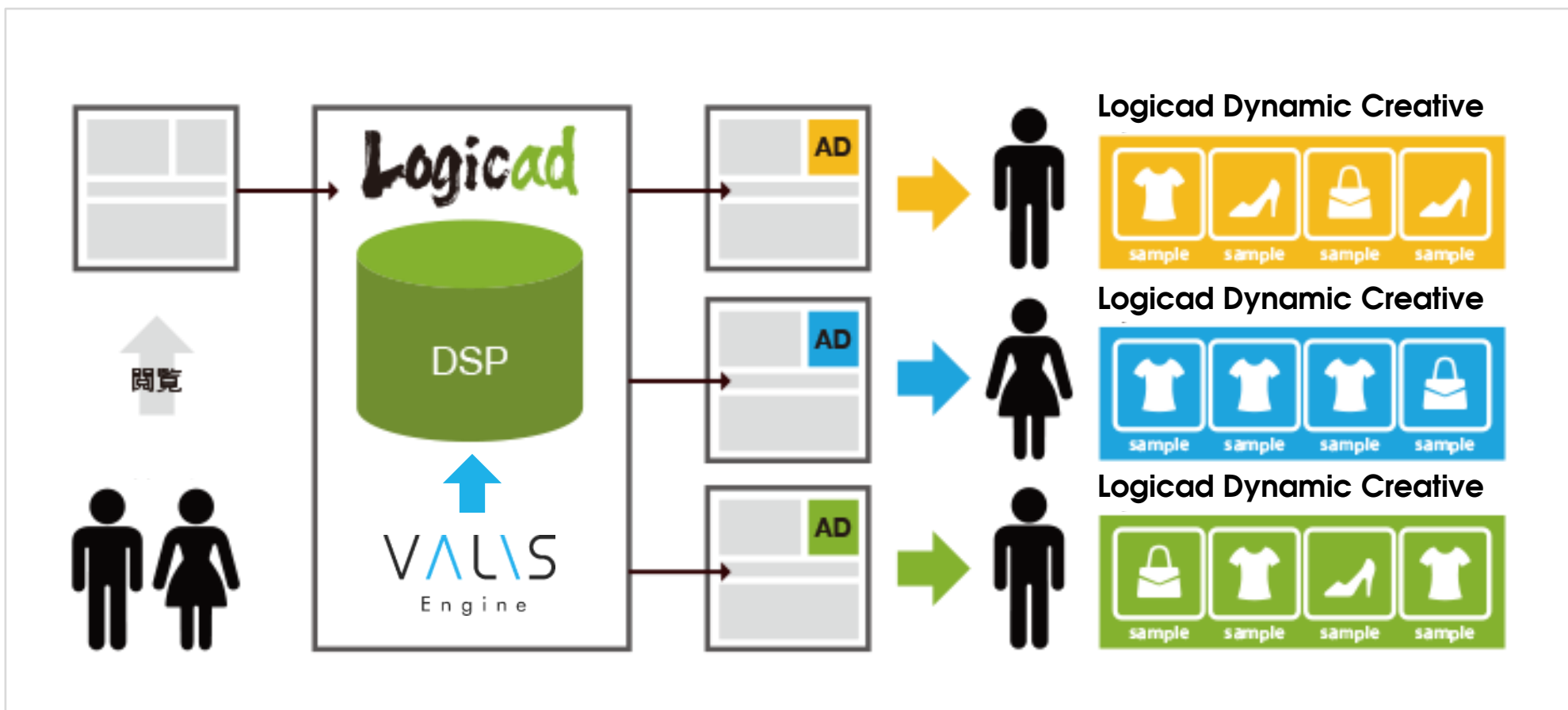
モデルとなる  
優良顧客



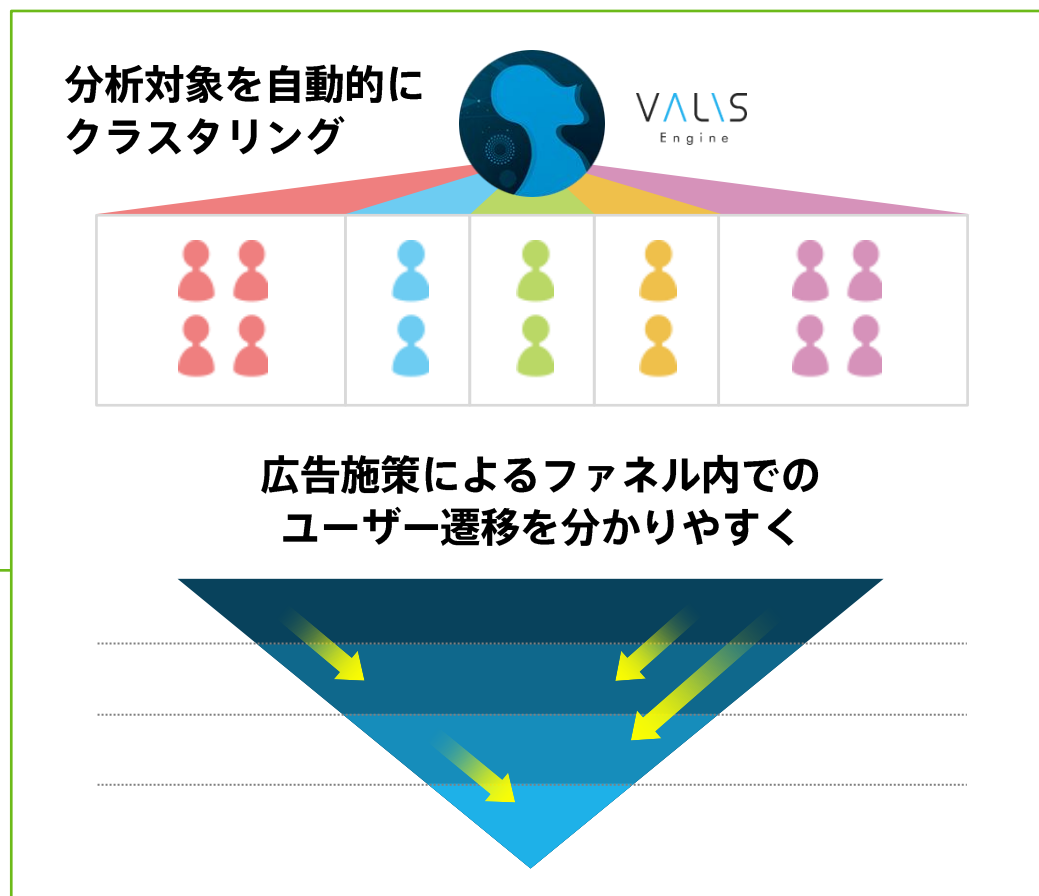
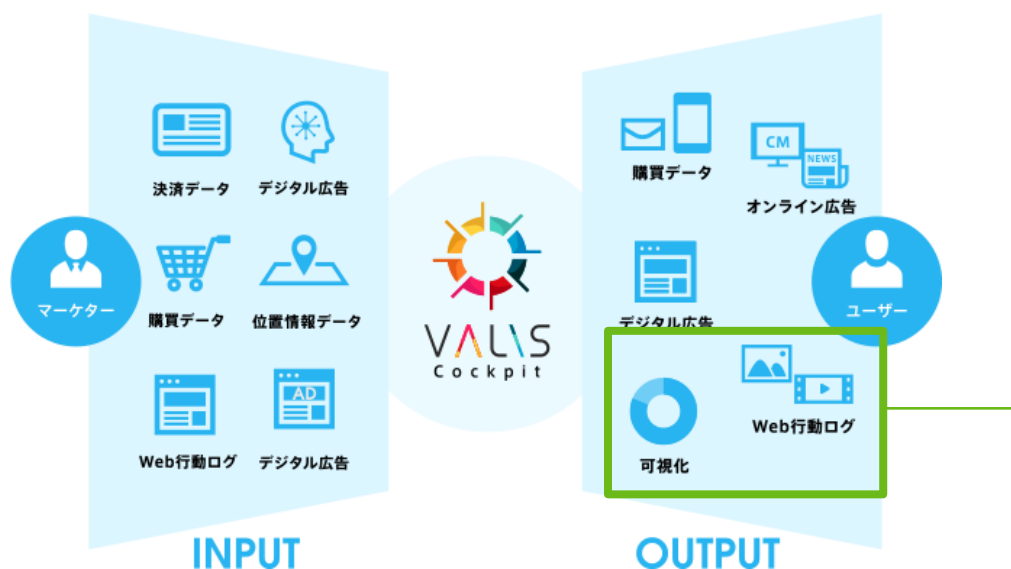
優良顧客になりそうな  
潜在顧客を発見

人工知能「VALIS-Engine」の活用により、「広告主にとって、優良顧客になることが見込まれる潜在顧客」を高精度に見つけ出して配信する広告。

# 大型EC業者等からの億単位のフィードを取り込み 見込商品を提案しマーケット拡大を支援



# より効果的な配信ができるよう、 ユーザビリティを向上



アドテクノロジー ④ロボット・トレーディング

## ロボット・トレーディングに向けた開発/検証を**継続**

2020年度までに、人工知能による広告配信の自動化範囲の大幅な拡大を予定

### ロボット・トレーディング

---

広告運用担当者が行う広告毎の媒体やターゲット、配信時間などの細かい設定や配信結果の分析などを人工知能「VALIS-Engine」が代替



アフィリエイト

今期の成功事例を分析し既存カテゴリを**深耕**  
既存リソースを活用し周辺領域でのサービス**立ち上げ**

既存カテゴリの強化・拡大



新規サービス立ち上げ



メディアプランニング

これまでのノウハウを活かすことのできる  
メディアを**継続的に発掘**していく

(株) エムオン・エンタテインメントの女性ファッション誌「andGIRL」  
のWEBメディア広告枠取り扱い開始



**M-ON!**  
Entertainment Inc.

お知らせ

# 東証一部への市場変更に向けて準備開始



ブランド力・認知度向上による優秀な人材の採用、  
更なる財務・投資戦略の柔軟性確保を目指します

**発想力と技術力で**

**社会にダイナミズムをもたらす**

**ユニークな事業開発会社になる**



**So-net  
Media Networks**